東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2023年12月5日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 3件

NO	. 号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	原子炉建屋排気隔離弁(B)エアフィルタの上蓋に、弁制御用圧縮空気の微少な漏えいを確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。なお、隔離弁(B)に問題はなく隔離機能に影響なし。	2023/11/24	
2	7号機	タービン建屋地下中2階高圧ドレンポンプ室の、プラント内放送設備(拡声装置)が鳴動しないことを確認した。調査の結果、スピーカーの不具合と判明。当該スピーカーを交換。	2023/11/28	
3	7号機	事故後サンプリングラック点検後の運転確認において、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、気体サンプル容器駆動機構動作用電磁弁継手部が破損し、弁制御用圧縮空気が漏えいしていることが判明。圧縮空気元弁を閉鎖し漏えい停止。当該継手部を交換。	2023/11/30	